

科目コード	N329
授業科目名	公衆衛生看護活動展開論Ⅱ
授業科目名（英文）	Development of Public Health Nursing Activity Ⅱ
講義室等	1105
学科	看護学科
対象学年	3年
開講学期	前学期
必修・選択の別	選択
単位数	1
時間数	30
該当ディプロマ	◎看DP-2
該当コンピテンス	◎看CP-3、○看CP-4、△看CP-5
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	仲野 宏子
授業の概要	地区活動における対象のとらえ方と地区診断の意義や活用する理論を理解し、具体的な地区活動の展開方法について学ぶ。
授業の到達目標 （学修効果）	1. 地区活動の基本と対象のとらえ方と地区診断のモデルを説明することができる。 2. 地域で生活する人々を取り巻く環境と地域のアセスメントができる。 3. 地区活動の展開の方法として地区診断と地区活動計画づくりについて説明することができる。 4. 集団・組織・グループ支援の意義と方法を説明することができる。
予習復習の所要時間	講義時間30時間(2時間×1コマ×15回)+予習・復習15時間
成績評価方法	グループワーク・プレゼンテーションの学習成果（40%）、個人レポート（10%）、確認テスト（50%）を総合的に評価し、100点中60点以上を合格とする。
教科書	①岸 恵美子ら編. 保健学講座 2「公衆衛生看護支援技術」第1版/2022年ISBN：978-4-8392-2189-8（メジカルフレンド社）
参考書	荒賀直子・後閑容子・鳩野洋子・神庭純子編「公衆衛生看護学.jp」 2年次購入分 都築千景編：「地域特性がみえてくる地域診断」（医歯薬出版）ISBN-13：978-4263237410
その他	・保健師国家試験受験に必要な科目

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R7.4.7	月	V	地区活動の基本と対象・地区診断のモデル 予習 教科書①の該当ページを読んでおくこと 復習 講義内容の復習	講義	仲野 宏子		
2	R7.4.14	月	V	地域の情報アセスメント 予習 教科書①の該当ページを読んでおくこと 復習 講義内容の復習	講義	仲野 宏子		
3	R7.4.21	月	V	地域看護診断グループワーク① 人口データ分析 予習 教科書①の該当ページを読んでおくこと 復習 講義内容の復習	講義	仲野 宏子		
4	R7.5.12	月	V	地域看護診断グループワーク② 母子データ分析 予習 学習課題を進めること 復習 グループワークの復習	グループワーク	仲野 宏子		
5	R7.5.19	月	V	地域看護診断グループワーク③ 成人データ分析 予習 学習課題を進めること 復習 グループワークの復習	グループワーク	仲野 宏子		
6	R7.5.26	月	V	地域看護診断グループワーク④ 高齢者データ分析 予習 学習課題を進めること 復習 グループワークの復習	グループワーク	仲野 宏子		
7	R7.6.2	月	V	地域看護診断グループワーク⑤ 地区踏査データ分析 予習 学習課題を進めること 復習 発表内容の復習と修正	グループワーク	仲野 宏子		
8	R7.6.9	月	V	地域看護診断グループワーク⑥ 発表準備 予習 学習課題を進めること 復習 発表内容の復習と修正	グループワーク	仲野 宏子		
9	R7.6.16	月	V	地域看護診断プレゼンテーション 予習 配付資料を読んでおくこと 復習 講義内容の復習	発表・講義	仲野 宏子		
10	R7.6.23	月	V	地区活動計画と予算化 予習 教科書①の該当ページを読んでおくこと 復習 グループワーク内容の復習	講義	仲野 宏子		
11	R7.6.30	月	V	地域看護診断グループワーク⑦ 地区活動計画 予習 学習課題を進めること 復習 発表内容の復習	グループワーク	仲野 宏子		
12	R7.7.7	月	V	地区活動計画プレゼンテーション 予習 学習課題を進めること 復習 発表内容の復習と修正	グループワーク	仲野 宏子		
13	R7.7.14	月	V	地区活動計画プレゼンテーションの振り返り 予習 学習課題を進めること 復習 講義内容の復習	発表・講義	仲野 宏子		
14	R7.7.24	木	IV	グループ支援 予習 教科書①の該当ページを読んでおくこと 復習 講義内容の復習	講義	仲野 宏子		
15	R7.7.28	月	V	確認テスト、まとめ 予習 配付資料を読んでおくこと 復習 講義内容の復習	講義・グループワーク	仲野 宏子		